

会議録件名 2018年度第9回“夢”まちプロジェクト推進会議	主管課 町田市経済観光部産業政策課
日時 2019年1月17日(木) 午前10時00分～午前11時45分	場所 町田まちづくり公社 地下1階会議室
出席者 【委員】 井上副議長、原田委員、米増委員、宮本委員、立木委員、鈴木委員 【中心市街地活性化協議会事務局】 町田商工会議所 三嶋氏、 町田まちづくり公社 佐藤氏、鈴木氏 【市事務局】 産業政策課 増井 地区街づくり課 田中係長	

〈主な決定事項〉

- ・1月22日(火)14:00～15:30に開催される、にぎわい部会に産業政策課、地区街づくり課職員が出席し、意見交換を行う。
- ・2月19日(火)の視察研修は、1月31日(木)迄に申込む。市の参加者については、産業政策課が取りまとめて回答する。
- ・2月12日(火)の午後に開催する第4回町田市中心市街地活性化協議会について、協議会当日に情報提供する議題や資料については、2月6日(水)迄に事務局へ報告する。
- ・次回の第10回会議は、2月25日(月)、2月21日(木)、2月14日(木)を候補日とする。

1 「まちづくり計画」について

(1) 中活協からの報告

【まちづくり部会】

- ・次回の部会を、2月頃に実施する。テーマは、今年度実施した調査とワークショップの取りまとめと、来年度の動きの2点として議論する。

【にぎわい部会】

- ・1月22日(火)14:00～15:30に次回の部会を開催する。イルミネーションを今後どのように進めて行くか行政と意見交換を行いたい。
⇒産業政策課、地区街づくり課の職員がそれぞれ2名出席する。
- ・1月24日(木)の夜間に、玉川大学が町田中央広場(3号デッキ)のライティング実験を行うので、必要な支援をしている。

【広報部会】

- ・2月7日(木)に第3回メディアミーティングを開催に向けて、事前に部会を開催する。

【全体】

■視察研修について

- ・2月19日(火)に南町田・渋谷のバス視察を行う。費用は1,500円で、30～40名の申込を予定。参加希望者は、1月31日(木)迄に事務局へ連絡を。

⇒中活協以外の参加も受付けている。市交通事業推進課にも是非参加して欲しいと考えている。
⇒市の参加者については、産業政策課が取りまとめて回答する。

■第4回町田市中心市街地活性化協議会について

- ・2月12日(火)の午後に開催する。
⇒協議会当日に情報提供する議題や資料については、2月6日(水)迄に事務局へ報告する。

■その他

- ・〇ごと大作戦で提案があった「中心市街地における花によるおもてなし」について、中心市街地活性化協議会としても協力できることを検討していきたいと考えている。

(2) 市からの報告

【オリパラ等国際大会推進課】

- ・1月19日(土)に都とラグビーワールドカップ2019組織委員会の主催で東京ラグビーキャラバンが開催される。町田は、東急ツインズ前で11:50頃から20分程度イベントを実施予定。イベント内容は、ミニトークショーやフォトセッションを予定している。市もナミビアのキャンプ受入れなどを通じて、大会を盛り上げていきたいと考えている。
- ・今年度依頼したラグビーワールドカップのフラッグ掲出について、来年度も協力をお願いしたい。費用負担等は前回同様に都の予算でやる予定であり、掲出期間は8月20日(火)～11月10日(日)を想定している。正式な通知は、5月～6月頃の予定で今回は市内全域が協力依頼の対象となる。

【地区街づくり課】

- ・原町田中央通りの一体的なまちづくりの事業目的や必要性について説明した。
⇒3月頃に地域を交えたワークショップを開催予定。

【道路整備課】

- ・2018年度に検討した、原町田中央通りの無電柱化事業の検討状況について報告した。
⇒街路灯に防犯カメラを付けられるか。
⇒街路灯の電源供給は夜間に限定されるため、電源確保の問題がある。別に電源を取ると、支柱が太くなる可能性がある。
⇒後から付けるとなると難しいが、事前に調整していればやり用はある。事前調整が重要である。
⇒2年前にも同様の調査を行っていたと思うがどう違うのか。
⇒以前の調査は道路のセットバック空間を含めて、管路を配置することを考えていたが、セットバックの見込みが立たないことから、一度立ち消えになった。
今回の調査は、現道の範囲内に管路を納める方向で進めている。地上機器やそこに接続する配管は、セットバック空間に配置する予定である。出来る限り市の用地に配置したいと考えている。
⇒地上機器は片側に配置されるか。
⇒設置個所が限られているため、横断させながら両側に配置する予定である。東京電力との協議の中では13機程度必要になる予定である。
⇒地上機器の位置が決まらないと、賑わい空間として使える部分も定まらない。無電中化の検討を先行させ、地上機器の配置案等も早めに提示いただいた方が良い。
地上機器を障がい物と捉えるかはわからないが、設置の合意が得られなければ先に進まない。いつまでに合意が必要か。地上機器を設置するところだけ、合意を得られれば良いのか。
⇒2019年の10月頃から試掘を行う予定であり、地上機器の設置場所を想定した上で試掘する。それまでに地上機器の配置に係る地権者の方々の概ねの合意が必要である。地上機器を設置する部

分に限らず、各施設への引き込みのため、店先を掘ることになる。地権者の方々の理解と協力が不可決である。2020年には事業認定を目指している。

⇒地上機器を設置させてもらう方々が恩恵を受けられるようになると良い。デジタルサイネージや座れる防護柵などの工夫も考えられる。

⇒デジタルサイネージの設置は景観を阻害する面もある。検討が必要である。

⇒無電柱化に合わせて、建替えを検討する人もいるかもしれない。

⇒建替えが想定される建物はあるか。

⇒スカイプラザや第一ビルなどが想定される。

他の通りへの波及を期待するとすれば、検討するメンバーは沿道地権者だけに限らない方が良い。

他都市の事例を挙げていただいているが、そこまで大きな変化は見込めない。町田の中心市街地の中で既に無電柱化している通りを例に、こういう使い方ができるということを社会実験として見せてはどうか。

【環境・自然共生課】

・今年度も3月11日（月）19：00～20：00に「ライトダウンまちだ・さがみはら絆・創・光」を実施するので協力いただきたい。

⇒ライトダウンについては、中対協にも情報提供をお願いしたい。

【産業政策課】

・町田シバヒロで2月9日（土）～3月3日（日）で「あそびの学校」というイベントを実施する。

2 その他

（1）次回会議の開催予定について

次回会議は、2月25日（月）、2月21日（木）、2月14日（木）を候補日とする。

⇒事務局で開催日を調整後、関係者へ周知する。